

# 記入例

# 譲渡

第三十四号様式（第十六条関係）

申告書の提出日を記入してください。

「譲渡」に☑を入れてください。

車両の種別を選択し、☑を入れてください。  
※小型特殊自動車の場合は、☑欄下の（）内に具体的な車種（トラクター、フォークリフトなど）を記入してください。

車両の標識番号（ナンバープレートの番号）を記入してください。

軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書  
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和●●年●●月●●日

市町村長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別	
	原動機付自転車	小型特殊自動車
<input type="checkbox"/> 廃棄	<input checked="" type="checkbox"/> 第一種 一般原付 (0.05L又は10.6kW以下)	<input type="checkbox"/> 農耕作業用
<input checked="" type="checkbox"/> 譲渡	<input type="checkbox"/> 第一種 特定原付 (0.6kW以下)	<input type="checkbox"/> その他 ( )
<input type="checkbox"/> 転出	<input type="checkbox"/> 第二種 乙 (0.09L又は10.8kW以下)	
<input type="checkbox"/> 盗難・紛失	<input type="checkbox"/> 第二種 甲 (0.125L又は11.0kW以下)	
<input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> ミニカー	

標識番号 出雲市 あ 0000

廃車年月日 記入不要

納税者(所有者)	住所又は所在地	〒●●●●-●●●●●● 出雲市○○町○○○番地 □□アパート101号室		
	(フリガナ)氏名又は名称	ケイジ	ジロウ	
	生年月日	明・大・昭・平・令●●年●●月●●日	電話番号	●●●-●●●●-●●●●
使用者	住所又は所在地	同上		
	(フリガナ)氏名又は名称	同上		
	生年月日	明・大・昭・平・令	使用者及び届出者が所有者と同じ場合は、記入漏れとの混同を防止するため、「同上」と記入してください。	
届出者	住所又は所在地	同上		
	(フリガナ)氏名又は名称	同上		
	電話番号			
	主たる定置場	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ 2.		
車名	型式及び年式	ABC-DE99	型式	AB12E
	車台番号	20XX年式	型式認定番号	総排気量又は定格出力
	長さ	II-1234	幅	49cc 七 七kW
	最高速度			
標識返納の有無	1. 有 イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 ( 継続使用 ) 具体的に: 次の所有者が継続して使用するため。			
	2. 無			
盗難届出	届出年月日	令和 年 月 日	被害年月日	令和 年 月 日
	届出警察署	警察署		交番・駐在所
	受理番号			

車両の主たる定置場について、該当する項目の数字を丸で囲んでください。「1」ではない場合は、「2」を丸で囲み、右に定置場を具体的に記入してください。

車両の情報について記入してください。車名・車台番号・総排気量又は定格出力は、記入必須事項です。

申告書上部の「種別」欄で、「第一種 特定原付」を選択した場合は、「長さ」「幅」「最高速度」を記入してください。

標識返納の有無について、該当する項目の数字を丸で囲んでください。標識(ナンバープレート)を返納する→「1」標識(ナンバープレート)を返納しない→「2」

「2」を丸で囲んだ場合、その理由を右欄に記入してください。また、理由が「イ. 盗難」の場合、盗難届出の状況を下欄に記入してください。

【注意】  
紛失・破損により標識が返納できない場合、標識弁償金として、200円を徴収します。

車両の所有者・使用者・届出者をそれぞれ記入してください。個人・法人ともに、押印は不要です。

【注意】  
原動機付自転車及び小型特殊自動車は、使用の有無、公道走行の有無にかかわらず、所有しているだけで税金がかかります。「譲渡」の申告をする(した)ときは、次の所有者へ車両を確実に譲渡してください。

【お問い合わせ先】  
〒693-8530 島根県出雲市今市町70番地  
出雲市 財政部 市民税課 法人諸税係 軽自動車税担当  
電話:0853-21-6703 FAX:0853-21-6832  
開庁時間:8:30~17:15 ※土日祝日、年末年始を除く。